

まっさらな板から
船を造る面白さ

チームで支えあう
溶接職人魂

壽工業株式会社



船造りの喜びを皆で分かち合う 造船業界の老舗

地元造船所の構内事業者として、運搬・取付・溶接、更に関連会社も含めると配管や塗装まで、造船のあらゆる工程に携わっているこの会社。地元の船づくりの歴史を良く知る、創業50年の信頼があります。



1 / 写真ではサイズ感がわかりづらいのだが、クレーンの高さは高層ビルと同じほど。壽工業の社員は、造船所のクレーン運転士など多岐に渡る業務に従事している。2 / 安全を第一優先し、常に周囲に気を配るリーダーは安心的存在。3 / 船体での作業はより高度な溶接技術が必要とされる花形の職務。4 / 鉄板から設計図通りの部品を切り出すためのマーキングという作業



こんな仕事です

巨大な船をつくるのは積み木と同じように、たくさんの長方形などの形状の「船体ブロック」とよばれる鉄の構造物を積み重ねて一隻の船が完成するのです。壽工業ではたくさんの区画に分けられた「船体ブロック」を市内の自社工場で製作し、造船所で船のカタチに組み立てることが主な仕事です。



ブロックの制作

船本体の溶接・取付

会社情報 Company profile

会社名	壽工業株式会社
業種	船舶造船修理業、鉄鋼構造物製造業
代表者	代表取締役 高島裕一
会社住所	〒876-2121 大分県佐伯市大字木立6265番地の1
社員数	正社員165名(外国人30名含む)
平均年齢	41.2歳



採用情報 Recruit information

職種	船舶製造修理及び鉄鋼構造物製造
職務内容	船舶製造修理及び鉄鋼構造物製造に係る組立、溶接、運搬その他関連業務
勤務地	大分県佐伯市内の自社工場及び造船所構内事業所
勤務時間	8:00~17:00
給与	経験・年齢を考慮のうえ決定
休日	年間105日(会社カレンダーによる) 年末年始・夏季・GW
各種手当	役職手当、職務手当、資格手当、ガソリン代補助
保険等	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、退職金制度あり
応募資格	経験・年齢不問 未経験者の方も丁寧に指導します
応募方法	電話連絡後、履歴書を提出、採用面接を行います。
問合せ先	☎0972-28-3316(本社) 担当:総務部 黒佐(くろさ)

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた!

壽工業はどんな会社!?

「継続は力なり、が社訓です」

モノコの王子様から大手企業CEOまでいろんな社長を取材してきたライターが社長にインタビュー。
わかりやすく会社のことを説明してもらいました。



左/造船の溶接で一番高い技術が必要な船舶の外側部分を「ウチのホープ」と社長も言う若手社員が溶接中。右上/元美容師の女性社員が機械作業。右下/工場内で半自動溶接する溶接工。

「当社は船の船体そのものを作る会社です。船体ブロックといいますけど、積み木を使って船のカタチを組み立てるとしたら、そのひとつひとつの積み木を造っているのが当社です。」と、分かりやすく教えてくれたのは高島社長。話し上手な壽工業株式会社の3代目です。

一枚の板から船を造る喜び

造船所から支給されるまっさらの一枚の鋼板の状態から材料を切り出し、組み立て、溶接。建造される船の種類・用途に合わせて、様々な大きさも構造も異なる船体ブロックを製作していきます。「家を建てるので考えたら分かりやすいんだけど、大工さんや内装屋さん、他にも電気屋さんとか水道屋さんとかたくさん職人さんがおるでしょ。ウチは大工さん、家でいえば柱

や壁など骨格になる構造物を作る、それが主な仕事です。」壽工業は創業50年。関連会社の社員および協力工を含めて、総勢600名超が在籍中。社長は東京で働いていたこともあったのですが、造船業界でカリスマ的な存在だった伯父が起業した会社を受け継いだ、新しいアイデアをたくさん持っています。

1年かけて社員一人一人の話を直接聞いています

「造船業界でも他の業界でもそうなんですけど、1代目社長の会社はトップダウンになりがちです。でも私は違うので、社員一人一人に話を聞く、聞くところから始めています。人間それぞれ違うから」「かつて造船業は見えて覚えろ、の時代がありました。でも今は経験なくても大丈夫。入

社後1か月は座学と資格取得の研修をしっかりやります。今までの50年も大事ですが、これからの10年を一緒に考えてくれる人が欲しいんです」

継続は力なり、が社訓だと教えてくれた社長。1つのことをやり続けて50年生き残ってきた会社のこの言葉には重みがあります。



壽工業株式会社 高島裕一
「この仕事は、達成感もデカイですよ」

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

巨大な船を造るのに圧倒される

「船体ブロックは大きいもので家一軒ほどの大きさがあり、工場から造船所に搬送するときは、台船に乗せて海上輸送しています。重さは50トン以上あります。それを何十個と積み重ねて作られる巨大な船を相手にして『負けんように頑張ろう』と思います。」(20代男性)



グループで業務を支えあう

「自分もまったく溶接の経験がなかったけど、会社のサポートで資格取得後、取り組みやすい仕事から少しずつ覚えていきました。みんな優しく、重いものとかは『やってやるわ』と支えてくれたり、親切です」(40代女性)



仕事を終わったら、野球やバスケットで盛り上がる

「会社には野球チームが2つあって、工場チームと造船所チームで交流戦したりとか。また、フィリピンから来た技能実習生も一緒に働いていますが、週に何度か彼らとやるバスケットはかなり盛り上がります(笑)。こういう機会に職場以外で会う仲間との時間が、けっこう嬉しかったです」(30代男性)



新しい考え方の人材育成

「職人の会社にありがちだった腕のいい職人=現場を任せる、ではなく、全体を見られる人をリーダーに育てようという新しい考えの会社です。私も期待されていると思うと、すごくやりがいを感じます」(40代男性)



定時退社日は家族との時間

「残業はあるときはあるけど、ほぼ定時に終わるので、ウチに帰って両親の世話したり、土日には家族と家庭菜園やったり、犬と遊んだり。同じ溶接でも前は納期がキツくて21時とか22時まで残業する会社にいたけど、転職して本当によかったと思っています」(50代女性)



こんな人に ぴったりの仕事です

- 1つのことをやり遂げたい人
- 一生食べていける技術を身につけたい人
- 10年後にリーダーになりたい人
- 造船に興味がある未経験者(研修制度あり)
- 資格取得したい人

会社の日常を
のぞいてみた!

スケジュール

- 07:30 車で出勤。通勤時間15分
- 07:50 朝礼と体操
- 08:00 仕事開始
- 10:00 タバコ休憩
- 12:00 昼休み
- 13:00 午後の仕事開始
- 15:00 コーヒー休憩
- 17:00 仕事終了
- 17:30 翌日の準備をして帰路へ
- 18:00 帰宅

ぴたりとサイズが合うのは
船に対する愛あるからです

マニュアルがない仕事だから
やりがいがあります

有限会社三幸冷熱



船舶の居住区の空調設備を オーダーメイド制作

すべてがオーダーメイドで造られる船舶では、
ダクトなどの空調もオーダーメイド。
赤道直下では体感で50度にもなる環境を快適に保つための設備を設置する会社です。



1 / 断熱材（グラスファイバー）をダクトの形に合わせて制作
2 / 大きな船一隻まるまるの空調設備を数か月かけて仕上げる
3 / 断熱材を船舶内に設置する
4 / グラスファイバーで断熱材を縫う「ふとん縫い」と呼ばれる作業
5 / 作業台



こんな仕事です

船の暑さや寒さから人を守るため、ダクトや防熱材（断熱材）を制作し、船舶に取り付けるのが主な仕事。作業としてはダクト設計、制作、断熱材設計、制作。船舶の中は各種パイプなどが入り組んでおり、その形を考慮して設計・取付を行うので、陸上より難易度が高い。



断熱材の取付

縫製された断熱材

会社情報 Company profile

会社名	㈲三幸冷熱
業種	船舶断熱工事、船舶空調工事
代表者	角田 朋之
会社住所	〒876-0822 大分県佐伯市西浜6-3
社員数	6名
平均年齢	39歳



採用情報 Recruit information

職種	船舶断熱材の加工及び取付工事
職務内容	船舶空調（ブリキ材及び鉄鋼材によるダクト製造及び取付）工事
勤務地	本社工場、佐伯重工株
勤務時間	8:00～17:00
給与	192,000円～
休日	週休2日
各種手当	通勤手当、責任手当
保険等	雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
応募資格	普通自動車免許（MT）、物づくりが好きな方
応募方法	ハローワーク佐伯等の求人案内より応募願います。
問合せ先	ハローワーク佐伯等の求人案内より応募願います。

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた!

三幸冷熱ってどんな会社!?

「別注のものづくりは工夫が楽しい」

モナコの王子様から大手企業CEOまでいろんな社長取材してきたライターが社長にインタビュー。
わかりやすく会社のことを説明してもらいました。



1つの船の居住区は4階建てのホテルと同じくらい。その冷暖房効率を上げるための製品と取付を行う。快適性を大きく左右する仕事だ。

「船舶は1隻1隻何十億もかけて造るものなので、当然中はオーダーメイドで、基本的に同じ構造の船はないんです。僕たちの仕事は、その1隻1隻違う船に合わせて空調設備を制作し、取り付ける仕事です」と説明してくれたのは三幸冷熱社長の角田朋之さん。社は創業44年目になるという老舗で、社長は3代目だとか。

会社員の経験を生かし、従業員と同じ目線で発想

「僕は操船会社でサラリーマンをしてたんですが、父が急逝して28歳で社長を継ぎました。だからサラリーマンの気持ちが分かります。自分で考えて自由にできないとモチベーションが上がらない。口を出さない。これが一番大事にしていることです」
すべてが鉄で出来ている船は非常に暖

冷房の効率が悪い。しかも巨大（サッカー場くらいの広さに10階建て以上のビルが建っているような大きさ）。しかし実は基本的に1つの冷暖房機械から冷気・暖気を送り込む集中管理システムを搭載。三幸冷熱は空気を送り込むダクト、その周りの断熱材などを制作設置しています。
「1つ1つ違うからマニュアルもない。その作業をする人が納期とスケジュール、作業量を考えて進めます。断熱材なんか、船一隻まるっと縫うんで数か月かかります」

見えない場所だからこそ光る仕事

現在社員は4人、パートタイマーを含めると10人の会社であの巨大な船を! 「作業に必要な資格は玉掛けやフォークリフトなどですが、入社後に取得のサポート

をすることも可能です。この仕事って業界外の方には『船にはそんな仕事もあるんだ!』と驚かれるくらい知名度がないんですが、陸上で言うエアコン設置工事と同じで、そのパーツを最初から造っているだけ、と考えていただくと分かりやすいですね」



三幸冷熱社長 角田朋之
「ものを造る力があればなんでもできる」

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

毎日自分で決める達成感

「船はやはり巨大だから1つの会社で全部の作業をすることができないので、ウチのような協力会社が専門的なサポートをしています。数か月先の納期に向けて、自分たちでその日の作業目標を決めてやっています。自分で立てる小さな目標をクリアすると、『やった』って思います」(40代女性)



しっかり休んでおのおの休日満喫

「休日は湯布院までドライブとか」「福岡までみんなで飲みに行ったりもしたねえ」「自分は家族サービスが多いんですが、月に1回はゴルフのコースに出ています。大分はいいコースあるんで」「自分は寝てます」「バラバラやね、統一感ないね」「でも要するに休日は休みです」(社員一同)



船を縫う

「断熱材は指定のサイズのを針とカーボンファイバーの糸で縫いつけていきます。本当に縫いものなんです。この縫い物チームは女性だけのチームです」(40代女性)



今に合わせたワークスタイル

「社長がサラリーマン経験があるし若いからか、自由に任せてくれるし、『されたら嫌なことは言わない』と。昔みたいなスタイルで上から抑えつけたり親方について学ぶ、みたいなんだと自分は続かないかもです」(20代男性)



設置した船が世界を航海

「ここは産業団地の中に会社があるので、取付に行かないと船を見ることはないのですが、港見ると『自分らが暖冷房設備を取り付けた船が、世界中におるんやな』とか『もうすぐあの外国船に今作ってるものが付くんやな』とじんときます」(40代男性)



こんな人に ぴったりの仕事です

- 自分で自分の作業を決めたい人
- 大きなモノづくりに参加したい人
- 玉掛け、フォークリフトなどの資格を持っている人
- 資格を取ってみたい人
- 立体構造物が好きな人
- 自由を愛する人

会社の日常を
のぞいてみた!

スケジュール

07:30

車で出勤。
通勤時間
15分

07:45

朝礼と
体操

08:00

仕事開始

10:00

タバコ休憩

12:00

昼休み

13:00

午後の
仕事開始

15:00

コーヒー
休憩

17:00

仕事終了

17:30

翌日の
準備をして
帰路へ

18:00

帰宅

ワーキングマザーも
しっかり稼げる!

チームで和気あいあいと
働けます

堀塗装有限公司

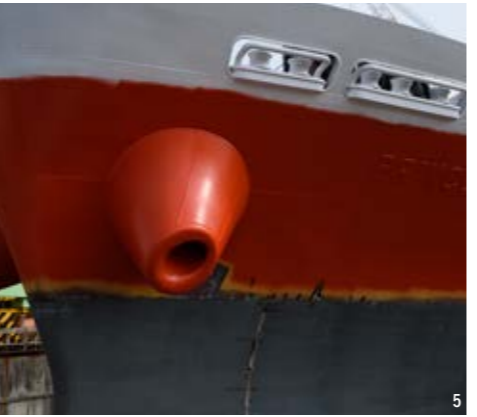


さまざまな職種がある 船舶塗装のスペシャリスト

鉄に同じペンキを塗っているだけじゃない!? 内装・外装で塗料を変え船の機能としての役割を担う船舶塗装は、目に見えない面白さがたくさん詰まった奥が深い職種。大きな船のプラモデルを塗っているような、達成感のあるお仕事です。



1 / 堀塗装は下ノ江造船所内が本拠地 2 / 社長の堀さん
3 / 手がけるのは船舶塗装全般なので、内装だけでなく外装も 4 / プラスト部分 5 / 塗装の7割は下地を作る「磨き」で決まるのだとか



こんな仕事です

堀塗装が手がけるのは船舶塗装全般。船内の塗装から外装、プラスト内の特殊塗装(海水が入る部分に牡蠣など貝類が付きにくいような塗料を塗る)。塗装の7割は下準備で決まるので、塗装工以外にも、養生、磨き、塗装後の清掃、ネタ番(塗料を供給する仕事)など、さまざまな職種があります。



塗装前のプラスト加工



塗装面

会社情報 Company profile

会社名	堀塗装有限公司
業種	塗装業
代表者	代表取締役 堀 法寿
会社住所	〒875-0004 大分県白杵市大字大野31-3
社員数	17人
平均年齢	55歳



採用情報 Recruit information

職種	塗装工
職務内容	プラスト、エアツールでの磨き、スプレー、刷毛塗り等
勤務地	大分市大分工場、白杵市下ノ江工場
勤務時間	8:00~17:00
給与	216,000~240,000円
休日	第2・4土曜日、日曜日 別途カレンダー
各種手当	資格取得補助
保険等	労災保険、雇用保険、厚生年金、健康保険
応募資格	18歳以上
応募方法	電話、メールにて連絡後、履歴書持参の上面接
問合せ先	☎0972-83-7783 mail kqjc481@ybb.ne.jp 担当 堀

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた!

堀塗装はどんな会社?

「ずばり、塗装はチームワークです」

モナコの王子様から大手企業CEOまでいろんな社長取材してきたライターが社長にインタビュー。
わかりやすく会社のことを説明してもらいました。



まだ下塗り段階の船の外装。塗料は鉄でできた船を劣化から防ぐ大事な役割があるので、部位によって使う塗材が違うし、また何層にも塗材が塗られる。この色で最後まで塗分けられるのではなく、最終的には2色になる。

「塗装は簡単です、とは言えないですね。でも、いい仕事ができる職人はどこでもひっぱりだこの『手に職』です。また、塗装にはさまざまな段階があり、年齢や体力に合わせていろんな職種があります。あらゆる年齢、性別の人に向けた仕事がありますよ」という堀社長は二代目社長です。

塗り、以外の仕事も大事

「塗装の質の7割は実際に塗る以外の仕事で決まります。例えば、塗装前に養生(塗材が付かないようにビニールと養生テープでカバーする作業)しますが、これは細やかさが必要なので、女性に向いています。また塗る前にサンドブラストという、砂を打ち付けて表面を滑らかにする作業もあります。細かいところは手作業で磨くので

すが、これも体力よりも根気がある作業だったりします」

堀塗装は現在19名。下ノ江造船所だけでなく、他の場所にも塗装チームがいるといえます。

長く働いてくれる従業員が多い

「ウチは居心地がいいのか、長く働いてくれる人が多いんです。例えばネタ番という、船内外での塗装作業に塗材を供給する職務があるんですが、先代の父の時代から働いて私よりも会社のことを知る『伝説のネタ番』女性がいるんです。30年以上造船業で働いている方です」

塗装工は必ず3人ほどのチームで働きますが、それだけではなく、塗料を供給する人、下準備をする人などさまざまな職務の

人が1つの仕事を一緒に仕上げていきます。写真撮影の時もチームの1人が参加すると「お前も入れや」と人数がどんどん増える。そんなファミリー的な雰囲気でした。



堀塗装有限公司 堀法寿
「手に職つけるには最適です」

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

きっちり塗れたら最高

「船舶の塗装は、鉄板を錆とかから守る意味があるから、塗装の厚さなんかきっちり決まっています。ペンキも船会社から支給されるのですが、それをいかに無駄なく使ってキレイにむらなく仕上げるか、が職人の腕。膜厚(塗装面の厚さ)検査で合格するとほっとします」(20代男性)



シンママで娘2人留学させました

「シングルマザーで娘2人、孫9人。今もう70歳超えましたが、働くのが好きやけ、働いとります。ネタ番(塗料をワイヤーを通して供給する仕事)は立ち仕事やけど、お金はしっかり稼げるんで、娘二人は留学までさせてやることができました」(70代女性)



ランチタイムはほっと一息

「ランチは仕出し弁当を食べたり、自分ちで作ってきたりいろいろです。仕事の間はチームで動くので、休憩はスマホみたりして1人で過ごす人が多いかも」(30代男性)



仲間が最高

「塗装は3人一組で中(船舶内)に入って作業します。ペンキはネタ番のおばちゃんを送ってくるんだけど、おばちゃん自分以上に調子を見取ってくれるから『今日あんた体調悪くない?』など、ペンキの減り具合で気遣ってくれたりします。チームで助け合う会社です」(20代男性)



これを塗ったと言える

「やはり船一隻仕上げるとやりがいがありますね。これを全部みんなで塗った、と誇らしい気持ちになります」(40代男性)



こんな人に ぴったりの仕事です

- 仲間と働くのが好きな人
- 細かい作業が気にならない人
- 体力のある人
- 丁寧な人

会社の日常を
のぞいてみた!

スケジュール

- 07:30 車で出勤。通勤時間15分
- 07:45 朝礼と体操
- 08:00 仕事開始
- 10:00 タバコ休憩
- 12:00 昼休み
- 13:00 午後の仕事開始
- 15:00 コーヒー休憩
- 17:00 仕事終了
- 17:30 翌日の準備をして帰路へ
- 18:00 帰宅



ミリ以下の違いが
感覚でわかるようになった!

大成工業株式会社

巨大な船になる部材を
出荷したときグッとくる

重要な油圧系統の配管も任される信頼、 県最大級の溶接工場は驚くほどクリーン

造船所がある臼杵の海側から車で20分ほどのどかな山の中にある大成工業の陸上工場。
大分県内最大級の溶接工場では、国内外の造船所から圧倒的に信頼され
船の心臓とも言えるエンジン周りや油圧・荷役管の溶接を主に手掛けている。



1 / 一人一人のブースがあり、自分の作業だけに集中できる環境 2 / 広大で整然とした工場内 3 / 元高校球児、ポジションはセカンド。今も仲間の信頼が厚い。 4 / この工場で手がけるのは造船だけではなく、巨大クレーンの部材など、陸上の建築物も 5 / ミリ以下の狂いでも許されない油圧系統のパイプ溶接はやりがいがある



こんな仕事です

社員60名の大規模溶接工場では、造船のパイプ溶接(エンジンや油圧系統など重要な部分)、ステンレスパイプ溶接が主な仕事。また、門型クレーンなど陸上の部材製作も行なっている。臼杵造船所だけでなく、県外の今治造船や海外の造船所からもオーダーが来る。



パイプの取り付け、溶接

会社情報 Company profile

会社名	大成工業株式会社
業種	製造業
代表者	柳井 民治
会社住所	〒875-0233 大分県臼杵市野津町大字宮原4753-1
社員数	60人
平均年齢	45.5歳



採用情報 Recruit information

職種	管組立・製缶工・溶接
職務内容	製造用機部品、鉄構品、管品製作溶接工事一式
勤務地	大分県臼杵市野津町大字宮原4753-1
勤務時間	8:00~17:00(稼働時間:7時間30分)
給与	日給7,000円~11,000円(月額161,000円~253,000) 月平均労働日数23.0日 時間外月平均30時間
休日	会社カレンダーによる(年間休日数88日) 夏季休暇・年末年始・GW 各5日間
各種手当	通勤手当・家族手当・技術手当 業務に資するとして会社が認めた資格について取得費用の全額補填
保険等	労災保険・雇用保険・厚生年金・健康保険
応募資格	不問
応募方法	応募前職場見学大歓迎です。事前にご連絡ください。
問合せ先	0974-32-7856 取締役専務 三浦 喜有(みうら よしあり)

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた!

大成工業はどんな会社?

「レントゲン検査も通過する精度を誇る 最大級の溶接工場」

モナコの王子様から大手企業CEOまでいろんな社長取材してきたライターが社長にインタビュー。
わかりやすく会社のことを説明してもらいました。



長く奥に続く工場内では、若い職人さんたちが様々な大きさのパイプを溶接している。安全で効率のいい流れ作業で、和気あいあいとした現場だ。

この工場内だけではなく他のグループ企業もあわせて総勢 200 名という県内随一の溶接工場。それが大成工業です。創業から 30 年、溶接大手ならではのしっかりした人材育成への取り組みが伺えます。「仕事は大きくいうと組み立て・溶接です」と話してくれたのは三浦専務。まだアラフォーの若さです。

船のエンジン周りの配管は 何千人の仕事に影響する

「ウチが扱っているのは造船のパイプ溶接の中でもエンジンや油圧周りなので、仕上げ後の検査も厳密で、漏れがないか抜き打ちレントゲン検査も行われています。重要な部分なだけに、出荷前に未然に不良品を防ぐためです。造船は一つのモノを造るのにもすごい延べ人数が関わっている

仕事ですから責任重大。だから、技術を伝えるというよりは、教え込むという形に人育ててもらおうと考えています」

同世代のリーダーに教わる

職人が口伝で見えて覚える時代から移り変わっているとはっきり言います。「今後、将来を見越して 10 人ほど採用したいと計画しています。同期がいると心強いですよね。まったくの初心者でもまず工場での溶接の基礎を学んでもらい、資格取得後グループで、職場長ではなく同じ立場の先輩にリーダーになってもらい、教わるようにしてもらいます。立場に近い人が自分の経験からわかるように伝えるほうが、わかりやすいですからね」

溶接の職務自体は目の前のことをコツコツやる一人作業。でも、一番大事にして

いるのは「みんなで一緒にモノを造る意識」だとか。休憩時間に立場関係なく和気あいあいと話せる、そんな職場のようです。



取締役専務 三浦 喜有
「大きな船の一部になるものを造っている、という思いをみんなで持っています。」

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

ミリ以下の違いが勘でわかるようになる

「技術が身につく、という自分にはよくわからないのですが、毎日溶接と向き合っていたら、ミリ以下の仕上げの違いがわかるようになりました。そうすると仕事が面白くなります。今度は新しく入って来る人が身につけられるよう、分かりやすい言葉で伝えていきたいですね」(30代男性)



自分で計画できる

「図面をもらって、納期を聞いて、自分で『何日で仕上げよう』と計画します。そのおりにできたときの達成感は、ほんと誇らしいです。一つの船にはいろんな会社関わっているから、納期は絶対。大きなモノづくりにかかわってるんだとわくわくします」(30代男性)



お花見がすごい

「この工場は山の中ですが、ウチの会社は他にもグループ企業がありなかなか顔を合わさないんだけど、年に一度の花見には従業員と家族、関係企業など数百人規模で集まります。こんなに大勢が関わる仕事なんだ、と思うと、ジンときますね」(30代男性)



レントゲン検査合格した瞬間ホッ

「漏れやゆがみが船全体に大きく影響してしまう部分のパイプを作っているんで、納品前の検査は厳重なんです。レントゲンでは肉眼で見えない割れや歪みが見えるので、合格するとホッとします。でも達成感はハンパないです」(30代男性)



休日はお神楽で地元とつながる

「もともと大分市内の出身なんですけど、この会社は残業もあまりないし、休日もきっちり休めるので、先輩に誘われてお神楽をやるようになりました。大分県は伝統芸能のお神楽が盛んですごく楽しいんですよ。他にもこの工場には草野球やったり釣り行ったりするグループがいます」(30代男性)



こんな人に ぴったりの仕事です

- 資格を取りたい人
- 若くて元気のある人
- 地元をしっかり根付いた
ゆとりのある生活を送りたい人
- 元球児(草野球チームがあります)
- 大きなモノ作りに興味がある
- 女性、男性ともに集中力のある人

会社の日常を
のぞいてみた!

スケジュール

- 07:00 車で出社
- 07:50 朝礼
- 07:50 ラジオ体操
- 08:00 作業開始
- 10:00 コーヒー休憩
- 12:00 昼食
近所の
らーめん屋に
- 13:00 午後の
作業開始
- 15:00 コーヒー
休憩
- 17:00 終業、
今日は残業
- 18:00 残業
終わり
- 18:40 帰宅



有限会社テクノス

狭い配管でキレイに溶接できるのがやりがいい
溶接したケミカル船が世界中の海を走っている



世界から評価される パイプ溶接の必殺請負人

「配管」は造船の花形。住みたい田舎ナンバーワンの白杵*で暮らしながら
初心者から、世界が評価する職人技を磨ける。
女性の溶接職人もいる、和気あいの会社です。



1 / 船上でパイプ溶接前の設置を行っているところ。 2 / 船の中にはこのように電気、上下水道、ガス、暖冷房などの配管が縦横無尽に走っている。 3 / 現場歴数十年の監督 4 / 素材の配管はサイズや形もいろいろ。どこに何をを使うか設計図で指定がある。 5 / ケミカル船の配管。サッカー場ほどの広さ。船はとにかく大きい!

*宝島社刊『田舎暮らしの本』
「住みたい田舎ベストランキング」2018年第一位



こんな仕事です

エンジンルームの取り付け・仕上げ・据え付け、
船内倉庫の温度を保つ床暖房の様な仕組みの
配管などを行っています。特に職人の技術力が
必要な「配管溶接」では世界的に高く評価され、
ケミカル船を多く手がけています。配管(パイプ)
溶接は船になくてはならないものです。陸上と違
い、電気・ガス・水道などのインフラを設置する、
造船のかなめです。



造船の艦装関係全般

船の内部の配管

会社情報 Company profile

会社名	有限会社テクノス
業種	船舶造修業
代表者	代表取締役 下松一也
会社住所	大分県臼杵市大字板知屋 1番地12 ☎0972-62-5065
社員数	85名(女性5名)
平均年齢	35歳



採用情報 Recruit information

職種	船舶造修に係わる各種作業
職務内容	配管取付、溶接、鉄工、機関仕上、船舶艦装品、組立作業
勤務地	大分県臼杵市大字板知屋1番地12 臼杵造船所構内
勤務時間	8:00~17:00
給与	【月給】22万~29万円 【賞与】年2回(2ヶ月分)
休日	週休2日制(臼杵造船所の会社カレンダー)
各種手当	通勤手当、職務手当
保険等	雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、財形貯蓄、退職金制度
応募資格	59歳以下(定年年齢の上限のため)(男女問わず)
応募方法	履歴書(要写真)、面接
問合せ先	有限会社テクノス 代表取締役 下松一也 大分県臼杵市大字板知屋 1番地12 ☎0972-62-5065(会社) 080-1703-0303(携帯)

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた!

テクノスとはどんな会社?

「造船の技術屋として一番になりたいんや」

モノコの王子様から大手企業CEOまでいろんな社長を取材してきたライターが社長にインタビュー。
わかりやすく会社のことを説明してもらいました。



船上や船倉内で作業するパイプ溶接は高い技術が必要。見えない箇所も鏡で写すなどして、サッカー場ほどの大きさの船のあちからこちらまでのパイプをつないでいくのはまさに職人技。

平成元年に創業したテクノスは大分県臼杵市の臼杵造船所内で「溶接技術の職人集団」として高い評価を受けている会社です。

技術ならテクノス、と言われるのが嬉しい

「臼杵造船所」は世界の中でもケミカル船(化学薬品を運搬するタンカー)が上手い造船所として知られており、その技術を支えているのがテクノス社なのです。今までにかかわった500隻を超える船は世界中の海を航海しており、数年に一度はメンテナンスのため、ニュージーランドやシンガポールといった海外の港を訪れて仕事をします。

「入社時は初心者でも初めてでもいいんです。高い技術というのは、時間をかけて

磨いていくもの。最初の半年で基本の技術は取得できます。それが一生の財産になるんです」(下松社長)

ワーク・ライフのバランス◎

「入社時に溶接の資格は必要ありません。研修を経て資格を取得後、現場で先輩に教わりながら技術を磨いていきます。最初は簡単な溶接(陸上で行う)からスタートします」と社長が受け合うので、初心者でもめっちゃ安心な感じです。「ウチは安定して仕事がありますし、心地よく長続きして働けるような雰囲気作りを心がけています。仕事に文句あるヤツはワシに直接言うてくるくらい、人間関係の風通しはええし」(笑)と社長。

関係者数百人が集まるという圧巻の花見、また社員旅行など、家族ぐるみのイベン

トもありますが参加の強制はないとか。「家族の事情はそれぞれです。子育て中の人は保育園の送迎があったり、また介護を担っている人もいます。お互いさま、と皆思っているの、現場で調整しながらサポートしてます」



有限会社テクノス 下松一也社長
「臼杵はええとこよ」

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

美しい溶接に萌える

「とにかくキレイな、美しい溶接が出来ると『やった!』と満足感がハンパないです。溶接の仕上がり具合は、塗装前だと見た目で見えます。他の職人仲間が見ても出来がわかる。上手くなろうと頑張っていると、技術って磨かれるもんです」(30代男性)



一生食べていける技術が身についた

「事務職から転職し、今では最難関の船上でのパイプ溶接を任されています。船上の溶接は小柄で柔軟性が高い人が向いてるんです。見えないところは手鏡で見ながら作業、ものすごい達成感です」(40代女性)



土日祝は休み!休日をしっかり楽しめる

「休みの日は海釣りに出かけることが多いです。あとは子どもの世話も。釣った魚もらうこともあります」(30代男性)



風通しが良すぎる人間関係

「社長はいつも造船所内を回遊(笑)。なので、『こんなんでんわ』という苦情は直接社長に言うのが当たり前」(40代男性社員)
「『なんとかしてやってやろう』という職人のプライドを先輩の姿に教わりました」(30代男性社員)



海外に呼ばれた誇り

船主さんからの要請で改造や補修工事のため、5人程度のチームで南米などに出張したことがあります。他が手がけることができない技術なんですね。(50代男性)



こんな人に ぴったりの仕事です

- 造船業に興味がある初心者(研修制度あり)
- 残業が少ない職場希望の溶接経験者
- 現場を任されてみたい人
- 体の柔軟性に自信がある人
- 年齢や性別に関係がない仕事をしたい人
- コツコツ一人でやるのが好きな人

会社の日常を
のぞいてみた!

スケジュール

07:30

車で出勤。
通勤時間
15分

07:45

朝礼と
体操

08:00

仕事開始

10:00

タバコ休憩

12:00

昼休み



13:00

午後の
仕事開始

15:00

コーヒー
休憩

17:00

仕事終了

17:30

翌日の
準備をして
帰路へ

18:00

帰宅

若い同僚が多くて明るくて、
元気をもらえる

0.001ミリの仕上がりの
違いが出せるようになった

株式会社 M.P.C



若くて勢いがあって元気！ 造船塗装ならお任せあれ

M.P.C (マリン・ペイント・コーティング) の平均年齢は造船業界の中でも異例の20代。しかしその塗装技術と進行能力は高く評価され、国内各地の造船所でひっぱりだこです。

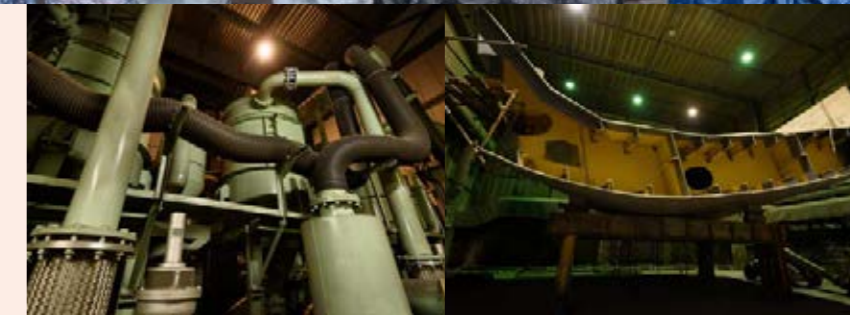


1 / 大気にふれると酸化する鉄鋼を使っているので、塗装は船そのものと人命を守る肝の仕事。いかに滑らかに均一に必要な厚さを塗れるか、が大事。 2 / 使う塗料は造船所から指定がある。 3 / 巨大な船の外側を塗っていく 4 / 表面を滑らかにするサンドブラスト加工場 5 / 30代前半の若い社長



こんな仕事です

船関係の塗装とコーティングが仕事だが、巨大なパーツの塗装と船内・船外塗装の2つの仕事に分かれる。鉄鋼を保護するという重要な役割を負っており、塗装の厚さや素材にも細かい規定があるため、一般建築の塗装よりも複雑な工程と他社とのチームワーク必要とされる。臼杵造船所に巨大なサンドブラスト工場を使用する。



サンドブラスト機

ブロック塗装

会社情報 Company profile

会社名	株式会社 M.P.Cマリンペイントコーティングス
業種	塗装業
代表者	代表取締役 本石隆次
会社住所	875-0034 大分県臼杵市板知屋1番地12
社員数	45名(協会会者含) 内女性3名(2019年6月現在)
平均年齢	32歳



採用情報 Recruit information

職種	船舶塗装請負・橋梁塗装請負・一般建築物塗装工事
職務内容	研掃、プラスト、高粘圧塗料塗装、刷毛塗、検査業務
勤務地	自社請負事業の造船所、工場
勤務時間	基本08:00~17:00(8H) 残業有 休日出勤有 時間帯等で要望があれば、お答えできます。
給与	業種により異なる(面接時に決定いたします。【月給】基本¥200,000 【時間給】¥1,250~¥1,800
休日	自社カレンダー有
各種手当	危険手当、通勤手当、家族手当、祝い金制度あり(業種により異なる)
保険等	社会保険、年金完備、自社保険、生命保険、労災保険 等あり
応募資格	18歳以上の男性、女性(経験不問、資格不問) 面接時にやる気だけお持ちください
応募方法	履歴書等を自社にお送りいただくか、下記担当者迄ご連絡ください。
問合せ先	担当 本石 由貴 0972-83-8010

突撃ライターが
ずばり社長に聞いた!

M.P.C. はどんな会社?

「造船塗装で全国制覇します」

モナコの王子様から大手企業CEOまでいろんな社長を取材してきたライターが社長にインタビュー。
わかりやすく会社のことを説明してもらいました。

海水などによる劣化から船を守るため、造船の塗装では、0.001ミリ単位の精度で膜厚（まくあつ）が測定され、合格する必要がある。チームでの丁寧な仕事と技術とスピードが大事。



白杵造船所の中の関連会社の中でも群を抜いて若く元気な集団。それが造船の塗装とコーティングに特化した会社、M.P.C. です。社長の本石隆次さんはなんと34歳で社員・パートタイマー含めて50人の会社を運営しています。

造船の塗装にはチャンスがある

「今ウチで働いているスタッフは20代の人が多いです。でも、出来ない人はいない、というのが僕の持論なので、どんな年代の方がいらしても歓迎します。その年代ならではの知恵や、その人の意思って大事ですから」

造船の塗装は陸上の塗装以上に大事な仕事です。鉄鋼で出来ている船は常に海水や大気、ケミカルなどの接触面で劣化の可能性にさらされていますが、しっか

り塗装することで船の価値と人命を守っているのです。養生のあとサンドブラストなど凸凹をなくす加工、さらに用途に合わせて設計で要求される厚さ（0.001ミリ単位の正確さ）の塗装を行い、仕上げていきます。「塗装はチームでやる仕事ですし、丁寧さとスピードが要求されます。昔は女性だけの養生部隊の会社もあったんですが、僕も女性養生部隊を編成できないかな、と考えたりしています」

27歳で社長になった

22歳から塗装の仕事をして働き、そのリーダーシップと真面目な仕事ぶりが買われ27歳の時に造船所のほうから「会社をやらないか」とスカウトされるような形で会社を立ち上げたという、現代のサクセスストーリーのような社長は、野望も内に秘めて

います。「責任者になれる人を育てています。彼らに自分で仕事を回してもらって、全国の造船所に支社を置くことを計画しています。僕がそうだったように、若い人にチャンスがある業界だし、タイミングだと思いますよ」



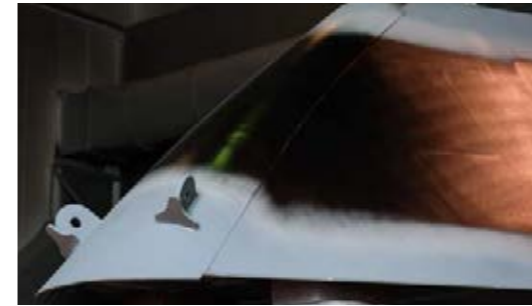
代表取締役 本石隆次
「造船業界を若くするため他社と協働しています」

社員が
本音で語ります

ここに仕事のやりがい、あります

5人の先輩に教わる

「まったく塗装が初めてでも大丈夫です。ウチ、入ったら新人1人に5人の先輩が付きます。人間って相性もあるし、1人の人から教わることで偏ったりすることもありますよね。でも5人いれば学びが速いです。1人前になるのに速い人だと3か月で頭角を表します」(30代男性)



福利厚生にフットサルチーム

「サッカー経験者が多い会社でフットサルチームがあります。会社のほうで福利厚生として施設の使用料を補助してくれたり、サポートがあります」(30代男性)



期日通りに引き渡す快感

「出来上がったブロックを塗ったり、船に入って塗装したり。造船の塗装は例えば溶接会社さんと電気工事の間に7日間でやる、みたいに期日がきっちり決まっています。作業を自分で考えて期日通りに仕上げるとかかなり達成感があります」(40代男性)



0.001ミリの違いが分かる男になる

「塗装は決められた厚さがあって、仕上がったあとは造船所や船会社の検査官に検査を受けます。厚さが足りないと修正になるんだけど、厚いほどいいわけでもない。最近『おっ!このミクロン最高!』と0.001ミリ単位の塗り具合の違いが体感で分かるようになってきましたよ、へへ」(20代男性)



ストレスフリーな環境

「社長が30代で若いから、意味のない年功序列や無駄がないんですよ。『嫌な決まりごとはなくそう』というのが会社の雰囲気としてあります。飲み会けっこうあるけど強制参加とかそういった文化はぜんぜんないです」(20代男性)



こんな人に ぴったりの仕事です

- チームで働ける人
- 自分で考える人
- コミュニケーションができる人
- いつかは独立して起業したい人
- 丁寧できれい好きな人

会社の日常を
のぞいてみた!

スケジュール

- 07:30 車で出勤。通勤時間15分
- 07:45 朝礼と体操
- 08:00 仕事開始
- 10:00 タバコ休憩
- 12:00 昼休み
- 13:00 午後の仕事開始
- 15:00 コーヒー休憩
- 17:00 仕事終了
- 17:30 翌日の準備をして帰路へ
- 18:00 帰宅